

会議等結果報告書	
会議名	令和元年度第2回大船渡市スポーツ推進審議会
日時	令和元年6月14日(金) 18:30~19:00
場所	大船渡市役所2階教育委員会会議室
出席者及び対応者	大船渡市スポーツ推進審議会委員:7名 市教委:教育長、教育次長、生涯学習課長、新沼補佐、体育振興係
報告者	教育委員会事務局生涯学習課 主事 富山 智門

□ 会議内容

1 開会

2 あいさつ

3 議事

第1号 (仮称)大船渡市スポーツ推進計画(素案)について

事務局より別紙資料に基づき説明

(意見・質疑応答)

金野委員) 19ページの「④近隣自治体との連携」において、「広域的な視点での～」とあるが、どこまでを想定しているのか。

事務局) まずは釜石市や陸前高田市といった、隣接する自治体を想定している。場合によっては内陸の自治体との連携もあるかもしれない。

金野委員) 施設の相互利用を考えた時に、隣の自治体に立派な施設があるから大船渡市ではそれなりの施設で十分だろう、というわけにはいかない。施設の規格を下げて考えるべきではない。

事務局) 現時点ではまだ施設の規格まで検討するに至っていない。いずれ、総合計画や財政計画と整合を図りながら検討していく。

白崎委員) 5ページに大船渡新春四大マラソン大会の参加者数の推移が掲載されているが、市内の参加者が年々減っており、寂しく感じている。もっと参加者を増やす努力が必要ではないか。

佐藤委員) ポートサイドマラソン大会も今大会で終了することとなっている。地元が盛り上がるような取り組みが必要だろう。

また、他との連携だけでなくまずは市内の関係機関との横連携がもっと必要だ。スポーツ関係だけでなく、福祉や高齢者の関係とも連携が必要ではないか。

指導者の養成は、今後大きな課題となってくる。専門性や知識を持った指導者を育成するためにも、市をあげて組織的、系統的に指導者養成に取り組んでいかなければならない。

4 その他

- ・ 体育協会で行なっている陸上教室はすごい人気で、あっという間に定員に達してしまい参加できない子どもたちがたくさんいる。需要に応じて、子どもたちの運動機会を確保できるようお願いしたい。
- ・ 次回は、日中の時間帯での開催をお願いしたい。